

平成13年第4回定例会の日程

12月3日	本会議	会期の決定、行政報告、諸般の報告 議案上程、請願上程
4日		
7日	本会議	(一般質問)
12日		
13日	本会議	(一般質問、議案上程、請願上程)
17日	常任委員会	福祉保健委員会 まちづくり建設委員会
18日	常任委員会	企画総務委員会 生活文教委員会
19日	特別委員会	
21日	本会議	(審査報告、中間報告、議案上程)

第158号
平成14(2002)年
2月8日発行

日野市議会／☎191-8686 日野市神明1-12-1 TEL (042) 585-1111 内線 602～605
FAX (042) 586-4605

男女平等基本条例を可決

公開の充実を図り全面改正された情報公開条例も可決

平成13年
第4回定例会



とんど焼き

とんど焼き…小正月に行われる火祭り、寒の神の火祭りとはいわれる。松や竹、雑木を地面に挿し込んで造った骨組みに、取り外した門松や神供えを終えた注連飾り、古い神札などを藁と一緒に隙間を埋めるように飾り付けて火をつける(写真)。この火祭りは地域ごとに行われ、家屋敷や地域内に立ちこめる悪霊・疫病神などを古い神札とともに焼き清める意味がある。下火になったとんど焼きでマユ玉団子(写真左)を焼いて食べると、その冬風邪をひかないと言われている(写真上)。



1月14日に滝合小学校にて行われた「とんど焼き」

主な議案と内容

平成13年第4回定例会は、12月3日から21日までの19日間にわたり開かれ、市長提出議案29件、議員提出議案8件、請願・陳情12件が審議されました(審議結果は4面に掲載)。

市長提出議案については、「日野市男女平等基本条例の制定」「日野市と立川市、狛江市及び羽村市との間における住民票の写し及び印鑑登録証明書の交付等の事務の委託」など28件が可決・承認されました。それらの中「日野市情報公開条例の制定」については、「市の事業に關与する事業者も対象にすべき」との修正案が定例会最終日に提出されましたが審議・

採決の結果、全会一致で原案のとおり可決されました。

「日野市被害者、遺族等支援条例の制定」については、引き続き調査研究が必要とのことから継続審議となりました。

議員提出議案については、「首都圏転反対に關する意見書」「介護保険保険料負担の軽減につながる施策の実現を求める決議」など7件が原案どおり可決され、意見書については、後日、関係機関に送付されました。

8日間にわたり行われた一般質問では、25名の議員から58件の質問がありました(一般質問は2、3面に掲載)。

◎日野市男女平等基本条例の制定 《原案可決》

この議案は、日野市の独自性を生かした真の男女平等社会を実現するため、新たに条例を制定するものです。本条例は、日野市における男女平等の推進に関する基本理念を定め、その実現に向けて市、地域における各種団体を含む市民及び事業者の責務を明らかにするとともに、市の施策の基本的な事項等が定められています。また、市民一人ひとりが男女平等の意義を理解し、女性も男性も自らの意思と責任において家庭生活と職業生活の両立を図り、社会活動に参加すること、活力ある男女平等社会の実現を図ることを、その目的としています。

◎日野市情報公開条例の制定 《原案可決》

この議案は、日野市情報公開・個人情報保護運営審議会の答申を尊重し、条例の改正をするものです。今回の改正は、平成13年4月にスタートした「日野いいプラン2010」の柱の一つである「参画と協働のまちづくり」を推進するため、次の3点を基本に改正が行われます。①市政に關し、市民に対する市の説明責任を明確にすること

◎日野市立児童館条例の一部を改正する条例の制定 《原案可決》

この議案は、市立もぐさだいい児童館高幡台小分室と市立もぐさだいい児童館程久保小分室を統合し、市立もぐさだいい児童館夢が丘小分室とするため、児童館条例の一部を改正するものです。なお、この条例は平成14年4月1日から施行するものです。

◎日野市病院事業の設置等に関する条例の制定 《原案可決》

この議案は、日野市多摩平四丁目3番地の1に開設する新病院の事業について必要な事項を定めるため、

現条例を廃止し、新たに日野市病院事業の設置等に関する条例を制定するものです。

新病院は、名称を「日野市立病院」とし、診療科目16科、病床数は一般病床300とするものです。

◎日野市と立川市、狛江市及び羽村市との間における住民票の写し及び印鑑登録証明書の交付等の事務の委託 《原案可決》

この議案は、自動交付機による住民票及び印鑑登録証明書の交付を実施する日野市、立川市、狛江市、羽村市との間で、その発行業務等について相互に事務委託を行うものです。

これは経済産業省の「IT都市研究事業」の一環で実施されるICカードを利用した行政サービスの広域実証実験に伴い行われるもので、例えば、日野市民が他市(前述の3市)においても住民票の写しが取得できるなど、市民が広域にわたる行政サービスを享受できるようなシステムの構築を行うためのものです。

一般質問

今定例会では、12月4日から13日までの8日間にわたり行われ、25名の議員から58件の質問があり、行政側の対応をたしました。

清水 登志子

(日本共産党市議団)

不況に苦しむ失業者や営業者が安心して受けられる国保制度に

問 国保税を払いたくても払えない滞納者に、日野市独自の減免制度を周知せよ。
答 (市民生活部長) 納税相談を通じて説明していきたいと思います。

新市立病院とともに、心と体を癒す「さやか学級」の充実と発展を

奥住 日出男

(自民クラブ)

30人学級の実現を

問1 少人数学級について教育委員会はどういう見解を持っているか。

答1 (学校教育部長) 教科や内容によっては少人数で学習の方が望ましい場合もあると考えています。
問2 少人数学級が財政的に厳しい場合、それにかわる制度についての見解は。
答2 (学校教育部長) 教員補助者の配置を検討し

江口 和雄

(市民クラブ)

旭が丘、西平山地域に図書館、市民交流センターなどの設置を!

問1 旭が丘、西平山地域への図書館の設置について。

答1 (市長、生涯学習部長) 多摩平団地建て替えに伴う公共施設の中で、利用しやすい環境整備に留意し計画をしています。また、科学技術大学の図書館も制約はありますが利用が広がるよう大学と協議します。

一ノ瀬 隆

(清流・ネット)

桑田村豊田の共有墓地は市営墓地なのか

問 新病院内に、これまでどおりの活動が続けられているスペースの確保を。
答 (病院事務長) 諸計画の調整を図る必要がありますが、検討してみます。

問 横田基地飛行コース直下にある長山団地市営住宅の防音工事を早急に実施せよ。
問 全額国の予算で行えるし、入居したまでの改装も十分可能と思っております。
答 (総務部長) 老朽化や市営住宅全体の建て替え計画等を踏まえて検討します。

馬場 繁夫

(公明党)

安心して暮らせる「長寿社会」にするため、市民参加によるコミュニティ促進について

問 住み慣れた地域で支え合いながら生活していくための生涯学習やコミュニティの仕組みづくりを。
答 (市長、生涯学習部長) 生涯学習センター、コミュニティセンター、交流センター等の整備とともに、企業・民間とも一緒になっ

中野 昭人

(日本共産党市議団)

待機児解消、小児救急乳幼児医療費助成など子育て支援に全力を尽くせ

問1 規制緩和による待機児解消は、保育の質の低下をまねかないようにと問う。

答1 (福祉保健部長) 要綱を運用し、市民ニーズにこたえていきます。
問2 小児科医との救急体制の充実の必要性を問う。
答2 (福祉保健部長) 努

宮沢 清子

(公明党)

C型肝炎の早期発見・治療のために肝炎ウイルス検査の実施を

問1 C型肝炎の検査実施について問う。
答1 (福祉保健部長) 生活習慣病健診、誕生月健診で対応しています。保健所と連携し、相談体制も整備したいと考えています。
問2 乳幼児のフックスタート事業の取り組みを問う。
答2 (福祉保健部長) 平

問 日野市百科事典の編纂を考える
答 (市長) これを見れば日野市のことかわかるというものが作られればと思います。

内田 勲

(市民クラブ)

市民税・固定資産税などの滞納状況について

問1 防災組織の結成状況と備品の支給状況を問う。
答1 (総務部長) 8千367世帯で19組織が結成され、防災資機材を貸与しています。
問2 丘陵地の危険度の高い所には消防水利の整備を。
答2 (総務部長) 用地確保が難しく、空き地の借用や民間開発での設置依頼をし、充足に努めているところで

佐藤 洋二

(無会派)

住宅リフォーム資金助成制度の創設について

問1 規制緩和による待機児解消は、保育の質の低下をまねかないようにと問う。

答1 (福祉保健部長) 要綱を運用し、市民ニーズにこたえていきます。
問2 小児科医との救急体制の充実の必要性を問う。
答2 (福祉保健部長) 努

沢田 研二

(市民クラブ)

市職員の定年後の再雇用の方について問う

問 小学校少人数学級の措置や離職者の支援資金に活用できないか。
答 (市長、企画部長) 対応できるのであれば準備したいと思います。
「第六幼稚園」跡地について再度問う
問 活用について問う。
答 (市長、企画部長) 新しい時代の子育てを支援できる活用方法を目指します。

問 平成12年度決算で市税等の滞納は28億円に上る。
答1 (総務部長) 8千367世帯で19組織が結成され、防災資機材を貸与しています。
問2 丘陵地の危険度の高い所には消防水利の整備を。
答2 (総務部長) 用地確保が難しく、空き地の借用や民間開発での設置依頼をし、充足に努めているところで

福島 盛之助

(自民クラブ)

我が故郷日野市のさらなる発展を願って

問 コストについて見直せるものは当然見直しを行い、予算をかけることになる。はかけてサービスを上げて、市民要望にこたえる姿勢をとっていただきたい。
答 (市長) 自治体病院である以上、赤字覚悟の分野はありますが、収益の上がることは、社会を維持していくための基本であり、悪質と思われるところには厳しい対応をとってほしいと努

秋山 薫

(市民クラブ)

体育・文化協会の活動情報と表彰制度の充実について問う

問1 可燃、不燃ごみは戸別収集に移行したが、なぜ剪定枝は拠点収集なのか。
答1 (環境共生部長) 指摘の点は資源化の方法、戸別収集方法と、様々な要素を踏まえ、現実的な方法を現在検討中です。

問2 不用品のリサイクルについて、その情報のやり取りをパソコン上で行うシステムの導入を提案するが、どうか。
答2 (環境共生部長) 検討課題として研究します。

手嶋 精一郎

(自民クラブ)

心の不良債権について

問1 悪いことをすればしかられぬのは普通であった。しかし昨今、先生の暴力は生徒が善で先生が悪という書き方になる。この点を市はどう考えるか。
答1 (学校教育部長) 公教育に携わる立場から言えば、体罰は許されません。
問2 心に不良債権をためた現状をどう考えるか。
答3 (助役) そういった習慣の必要性を感じ、地域社会も今、頑張っています。

問 交通不便地域の格差解消を含め、市民要望の強い施策の一層の充実を望む。
答 (企画部長) 充実に向けて努力します。

意見書・決議

今定例会では、次の意見書、決議が可決されました。

【首都移転反対に関する意見書】
もはや、首都移転の意義そのものが失われている状況下の中、20兆円を超える巨費を投じ、首都移転計画を推し進めることは、首都東京のみならず日本の活力をも失わせ、膨大な税金の無駄遣いとなりかねない。よって、日野市議会は、将来に大きな禍根を残す首都移転に断固反対するとともに、政府に対し移転計画を速やかに白紙撤回されるよう強く求めるものである。
【意見書提出先】 内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、総務大臣、国土交通大臣
【容器包装リサイクル法の早期見直しを求める意見書】

板垣 正男

(日本共産党市議団)

高速道路課税を表明せよ

問 国が高速道路に固定資産税を課す方向で検討に入っているが、課税に際しては、市が課税する市としての考えを伺う。
答(市長) 課税については、関係各市と協議を進めたいと思います。しかし、高速道路高架下の使用料を100%支払うことになるので、メリットを考えた対応する必要があると思います。
不況克服・商業振興策

菅原 直志

(清流・ネット)

公共工事入札改革を進めよう

問1 希望型指名競争入札が導入されたが、それについて市の評価を伺う。
答1(総務部長) いずれも落札率が70%台で、競争性が高まったと評価します。
問2 電子入札導入についてのメリット、デメリットを伺う。
答2(総務部長) メリット

奥野 倫子

(日本共産党市議団)

高齢者施策の充実と介護保険料の減免制度の創設を

問 国・都の制度改革による高齢者の負担増に対し、市は、保険料の減免、助成制度を実施すべきである。
答(市長、助役) 介護保険料減免より、現在ある現金給付事業制度が高齢者にとって有益と認識します。
日野市の精神障害者施策の現状と今後の方向

森田 美津雄

(無会派)

高齢者の元気と社会参加を後押しする多様な取り組みを

問1 500平方メートル以上の店舗が対象になっている大規模小売店立地法を300平方メートルに引き下げられないか。
答1(市民生活部長) どれ位の規模まで規制をしたらいかが検討します。
問2 中小企業振興条例を制定し、振興策を進めていくことはできないのか。
答2(市長) 条例化をまず進め、市は中小企業の皆さんと同じ視点に立つという気持ちを持つことが重要だと思います。

佐瀬 昭二郎

(無会派)

「情報公開条例」は、市民生活に公的責任を持つあらゆる機関・組織を対象とするものでなければならぬ

問 選挙の費用などを市のホームページなどで公表すること、特に公費負担の部分については市民の疑惑を払拭する効果があると思うが、どうか。
答(選挙事務局長) 国や他の自治体の今後の動向を見ながら対応を検討します。

出沼 恵美子

(清流・ネット)

NPO・市民活動団体との協働のまちづくり指針を

問1 精神障害者の実態を調査し、行政サービスを利用できる環境づくりのため、自治体がすべきことを把握するように要望する。
答1(福祉保健部長) 生活のニーズの調査を再度行います。
問2 契約が必要な地域福祉権利擁護事業を利用しやすいように、公的援助対策をとることを要望する。
答2(福祉保健部長) 精神障害者、高齢者の福祉サービスに力を入れます。

古池 初美

(清流・ネット)

川辺堀之内・高幡周辺のまちづくりについて

問1 川辺堀之内地域の道路計画策定の経過と進捗状況を伺う。
答1(まちづくり推進部長) 農地等の緑を保全しながら、道路の拡幅を基本に生活幹線道路等の整備を計画しています。昨年度に現況測量を実施し、道路用地の寄付をお願いする地権者に説明を行っているところです。

夏井 明男

(公明党)

親と先生の対話が教育の根本

問 現状について伺う。
答(学校教育参事) 互いの信頼関係高揚への意識が高まっています。
問 新市立病院は中身の充実を
答(まちづくり推進部長) 都営住宅は建設の予定ですが、複合施設は図書館・女性関係等の施設の予定です。
問 市民からの声について基本的な姿勢を伺う。
答(病院事務局長) 市民に選ばれる病院を目指します。

池田 利恵

(無会派)

学校給食食材の安全指針を早急に制定すべき

問 学校給食調理業務の民間委託に向け、安全指針を策定中とのことだが、これに関し、市民会のようなものをつくり、丁寧にその策定にあたるべきと考えるが、どうか。
答(学校教育参事) 今までの基準に対し、関係者の意向も十分に聞く機会等を設け、策定にあたります。

中谷 好幸

(日本共産党市議団)

住民合意のない高幡病院用地の売却計画は白紙にしよう

問 今回の計画は、市民参画、協働のまちづくりを掲げた市の基本構想から見ても問題があり、方針の決定過程が不透明で、情報も開示されていない。計画を白紙に戻し、再検討すべきだ。
答(市長) 今ある住民要望にできるだけこたえ、将来の日野市民の負担を軽減する一つの方策として詰めている途中であることをご理解ください。

竹ノ上 武俊

(日本共産党市議団)

痛むのは国民ばかりといわれる「医療改革」に日野市の対応を求める

問 市民も自治体も苦しむ改革に対し、市長としても行動すべきではないか。
答(市長) 市民の意向に沿った形で、市長としての努めを果たしていきたいと思ふ。
「「み改革」これから課題(袋代見直し)の課題」

田原 茂

(公明党)

公園をもっと市民に喜ばせるものに

問 公園ボランティア制度を新しく創設し、住民による公園中心の地域づくり、高齢社会を反映した公園づくりができないか。
答(市長、環境共生部長) 市民の幅広いニーズに対応できる公園になるよう検討します。
小中学校へ大学生派遣

来年度予算編成は不況・リストラから市民の暮らしを守ることを最優先に

問1 老人見舞金制度は削る方向でなく、充実を。
答1(福祉保健部長) 重要性は十分承知しています。
問2 総合体育館建設事業は当面凍結し、学校の耐震強化などを優先すべきでは。
答2(企画部長) 凍結の考えは全くありません。

どについて伺う

問 袋代を値下げして、今後のごみ行政を進めよ。
答(市長、環境共生部長) 他の自治体でも有料化の方向があり、出そろった際に値下げについて検討します。
交通問題の改善について

問 七生地域から市立病院への計画案を早く発表し、市民の意見を聴け。
答(企画部長) 決まり次第早期に発表し、PRに努めたいと思います。

事業を実現させよう

問 小中学校の授業補助を行うために、大学と連携し、学生を派遣させることはできないか。
答(学校教育参事) 来年度より派遣してもらうよう市内・近隣の大学へ依頼していきます。

痴呆性高齢者のためのグループホームの早期の設置を望む

問 設置への展望を伺う。
答(市長、福祉保健部長) 市が支援できるような方法を探していきます。

容り法は制定されたが、自治体には、リサイクルコストの7割を占める分別収集・保管の義務が課せられ、ごみ処理への税金投入額を押し上げている。よって、日野市議会では、政府に対し、循環型社会の実現を目指し、次の点について容器包装リサイクル法の早期見直しを要請する。①回収、保管を含むリサイクル費用はメーカー負担とすること ②容器包装製造及び中身メーカーは、生産量に応じた再商品化費用を負担すること。
【意見書提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣

介護保険料負担の軽減につながる施策の実現を求める決議

介護保険料が13年10月から全額徴収になった。保険料は所得に応じ5段階の格差が設けられているが、実際には様々な矛盾があり、低所得の高齢者の中には保険料の支払いに苦慮する方もいる。これを踏まえ、日野市においても低所得で保険料の支払いに苦慮している高齢者を対象とした保険料の減額、免除、助成など、何らかの負担軽減措置を講ずるよう求めるものである。以上、決議する。

学校事務職員・栄養職員の給与費半額国庫負担等の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

政府財政当局による教職員給与費の一般財源化への動きは、この数年強まり、学校事務職員・栄養職員の給与費が制度の適用除外となれば、自治体の教育予算は逼迫する。よって、学校教育の充実を望む立場から、義務教育費国庫負担制度を堅持し、学校事務職員・栄養職員の給与費半額国庫負担の適用除外としないことを求める。
【意見書提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

少年数学級の早急な実現に関する意見書

40人学級設立時とは社会事情や環境も大きく変わり、抱える問題も様変わりしている。よって、将来を担う子ども達のより良い教育環境を整えるため、少年数学級に向けて十分な理解と早急な措置を講ずるべく、①少年数学級の早急な実現 ②急を要する低学年や多人数学級への優先的な措置 ③クラス分けが困難な場合、T・Tなど補助要員をクラス毎に就けること、以上を要望する。
【意見書提出先】 内閣総理大臣、文部科学大臣、東京都知事、東京都教育長

「都立図書館再編計画」に関する意見書

今回の都立図書館の再編計画は、多摩地域の市町村立図書館の運営に与える影響があまりに大きい。従って、①従来どおり、都立多摩図書館が市町村立図書館の運営を支える体制を確保すること ②多摩図書館の資料14万冊の廃棄については慎重に対処すること ③都立図書館の運営は市町村立図書館や利用者及び影響が極めて大きいことに鑑み、今後は事前に協議を行うなど協力関係を強めること。以上を要望する。
【意見書提出先】 東京都知事、東京都教育長

今定例会で 議決した議案

市長提出議案

- 第77号 平成13年度日野市一般会計補正予算(第5号)の専決処分報告承認《承認》
- 第78号 日野市男女平等基本条例の制定《原案可決》
- 第79号 日野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第80号 日野市被害者、遺族等支援条例の制定《継続》
- 第81号 日野市情報公開条例の制定《原案可決》
- 第82号 日野市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第83号 日野市情報公開・個人情報保護運営審議会条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第84号 日野市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第85号 政治倫理の確立のための日野市長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第86号 日野市立児童館条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第87号 日野市病院事業の設置等に関する条例の制定《原案可決》
- 第88号 日野市立病院使用条例の制定《原案可決》

プチ・コンサートを3月11日に開催

平成14年第1回定例会の初日に、市議会本会議場でプチ・コンサートを開催します。お問い合わせでご来場ください。

- 【日時】 3月11日(月) 午前10時～
【演奏】 日野マンドリン・ギター・アンサンブル(写真)
【曲目】 ○さくら変奏曲
(予定) ○民謡“木曾節”に基づく小狂想曲
○童謡集(ふるさと、赤トンボほか)



今定例会では、請願・陳情12件が審査されました。

請願・陳情の審査状況

審査の状況は次のとおりです。

採択

- ◎日野市立学校に少人数学級への独自措置に関する請願
【要旨】40人学級設立時とは社会の事情も環境も大きく変わり、抱える問題も様変わりをしています。①少人数学級の早急な実現②低学年や多人数学級への優先的措置③補助員を低学年や多人数学級のクラス毎に就ける。以上の事を要望し、意見書の提出を求めます。
【結論】全員一致の採択。
- ◎学校事務職員・栄養職員
【要旨】南平一丁目34番地付近の横断歩道に手押し式の信号機を設置を求める請願
【結論】全員一致の採択。
- ◎南平一丁目34番地付近の横断歩道に手押し式の信号機を設置を求める請願
【要旨】南平一丁目34番地付近にある横断歩道は見通

議員提出議案

- 第89号 日野市議会議員及び日野市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第90号 平成13年度日野市一般会計補正予算(第6号)《原案可決》
- 第91号 平成13年度日野市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)《原案可決》
- 第92号 平成13年度日野市土地地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)《原案可決》
- 第93号 平成13年度日野市下水道事業特別会計補正予算(第1号)《原案可決》
- 第94号 平成13年度日野市受託水道事業特別会計補正予算(第1号)《原案可決》
- 第95号 平成13年度日野市老人保健特別会計補正予算(第2号)《原案可決》
- 第96号 平成13年度日野市介護保険特別会計補正予算(第2号)《原案可決》
- 第97号 平成13年度日野市立総合病院事業会計補正予算(第1号)《原案可決》
- 第98号 市道路線の一部廃止《原案可決》
- 第99号 市道路線の廃止《原案可決》
- 第100号 市道路線の認定《原案可決》
- 第101号 日野市と立川市、狛江市及び羽村市との間における住民票の写し及び印鑑登録証明書の交付等の事務の委託《原案可決》
- 第102号 日野市印鑑条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第103号 日野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第104号 日野市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第105号 日野市職員定数条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第15号 日野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第16号 首都圏移転反対に関する意見書《原案可決》
- 第17号 容器包装リサイクル法の早期見直しを求める意見書《原案可決》
- 第18号 介護保険保険料負担の軽減につながる施策の実現を求める決議《原案可決》
- 第19号 学校事務職員・栄養職員の給与費半額国庫負担等の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書《原案可決》
- 第20号 少人数学級の早急な実現に関する意見書《原案可決》
- 第21号 「都立図書館再編計画」に関する意見書《原案可決》
- 第22号 日野市議会の会派に対する政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定《否決》

不採択

- ◎日野市が入っている5つの一部事務組合議員に選ばれている8名の日野市議会議員に、管理者、議員報酬を日割り計算で大幅に減額するよう、一部事務組合条例の改正を提案することを求める陳情
- ◎領収証の提出を義務づけるよう政務調査費条例を改正する陳情
- ◎公共工事で税金の無駄遣いをなくすため、談合疑惑をまねく入札制度を、透明性と公平性のある制度に改善する陳情
- ◎日野市議会への陳情者、請願者が理由をのべる機会を保障するよう求める陳情
- ◎「都立図書館再編計画」に関する意見書提出を求める陳情
- ◎「都立図書館の再編計画は、多摩地域の図書館の意向を確認することなく進められています。①利用者へのサービスの水準を維持すること②資料廃棄については慎重に対処すること③計画を早期に明らかにし協議すること。以上の内容の意見書提出を求めます。
【結論】全員一致の採択。
- ◎東京電力(株)高幡不動変電所建設に関する陳情
- ◎株式会社サヤマの産業廃棄物の収集運搬(保管積み替えを含む)許可の申請に関する請願
- ◎市立総合病院のスタッフの充実を要望することに関する陳情

詳しい内容は会議録で

市議会の本会議、常任委員会の審議内容は、会議録にまとめられています。本会議録は市内の図書館で、委員会録は市政図書室でご覧いただけます。

今定例会の最終日には、4つの特別委員会の中間報告が行われました。その要旨は次のとおりです。

市立病院等建設

特別委員会

委員会では、市立病院建設のハード面及び開院後の病院運営の在り方を主たる議題とし、審議を重ねた。まずハード面では、「免震装置」など最新の構造や機能の確保を行うため、現地視察を実施した。運営面においては、管理運営体制の見直しや「経営健全化計画」の検討などを行った。市立病院が地域医療の担い手として良質で安定した医療サービスを提供していくためには、何よりも経営基盤強化による経営健全化の確保が必須である。市立病院の基本理念である「市民に信頼され、選ばれた病院を目指し、万全の体制をもって新病院の開院に臨む」市当局に要望をし、委員会の中間報告とする。

特別委員会の中間報告

要旨

医療サービスを提供していくためには、何よりも経営基盤強化による経営健全化の確保が必須である。市立病院の基本理念である「市民に信頼され、選ばれた病院を目指し、万全の体制をもって新病院の開院に臨む」市当局に要望をし、委員会の中間報告とする。

スポーツ・文化・教育特別委員会

当委員会は、①事務事業の見直し ②機構と定員管理 ③行政施策 ④財政の4点について、第2次行革大綱とその実施計画の実施状況を明らかにしつつ、様々な観点から行財政改革の課題や問題点を調査研究し、行政に要望して来た。主な議論として、職員の数管理や意識改革の問題、事業評価システムやコスト試算、福祉施策など事務事業の見直しの現状と問題点、庁内OA化、行革推進懇談会の提言と具体化、公共料金や税の滞納問題などがあつた。市民への正確な情報提供と市民の議論が旺盛に行われる中で市民の合意

行財政改革推進特別委員会

当委員会は、①事務事業の見直し ②機構と定員管理 ③行政施策 ④財政の4点について、第2次行革大綱とその実施計画の実施状況を明らかにしつつ、様々な観点から行財政改革の課題や問題点を調査研究し、行政に要望して来た。主な議論として、職員の数管理や意識改革の問題、事業評価システムやコスト試算、福祉施策など事務事業の見直しの現状と問題点、庁内OA化、行革推進懇談会の提言と具体化、公共料金や税の滞納問題などがあつた。市民への正確な情報提供と市民の議論が旺盛に行われる中で市民の合意

編集後記

市議会だよりの編集にあたっては、親しみやす